

水稲品種「どんぴしゃり」の穂いもち防除の省略

【1 成果の内容】

(1) 「どんぴしゃり」のいもち病の発生

- ・葉いもちは「ひとめぼれ」並に発生する品種です（図1）。
- ・穂いもちは発生しにくい品種ですが、7月下旬～8月上旬の上位3葉での葉いもち病斑が、1株当たり10個以上になってしまうと減収します（図1、2）。

(2) 「どんぴしゃり」の穂いもち抵抗性を利用したいもち病省農薬防除法

- ・箱施用剤による葉いもち防除を1回行うことにより穂いもちの被害を抑えることができるので、通常では穂いもち防除を省略できます（図3、4）。

【2 留意事項】

- (1) 「どんぴしゃり」を侵すレース037.1のいもち病菌を用いて行った試験です。
- (2) 箱施用剤による葉いもち防除を行った場合でも、7月下旬～8月上旬に対角線上に5ヶ所、1ヶ所10株、計50株について上位3葉の病斑数を調査し、上位3葉の株当たり病斑数が10個以上になった場合は茎葉散布による穂いもち防除を実施します（図2）。
- (3) 冷害年は穂いもちが多発することがあるので、病害虫防除所の発生予察情報を参考に追加防除を検討しましょう。

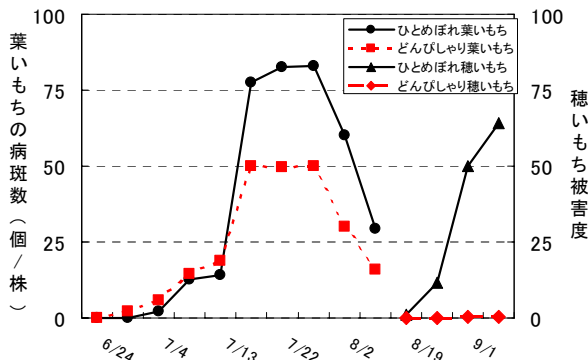


図1 無防除時のいもち病の発生（平成17年）
6月15日調査区の中心にいもち罹病病苗植え込み

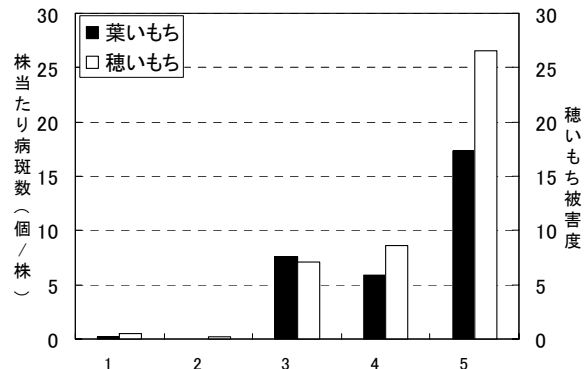


図3 葉剤防除時のいもち病の発生（平成18年）

- 1: どんぴしゃり箱施用（1回防除）
 - 2: どんぴしゃり箱施用+穂いもち予防剤処理（2回防除）
 - 3: どんぴしゃり無防除
 - 4: ひとめぼれ箱施用+穂いもち予防剤処理（2回防除）
 - 5: ひとめぼれ無防除
- 葉いもちは7月下旬の上位3葉病斑数

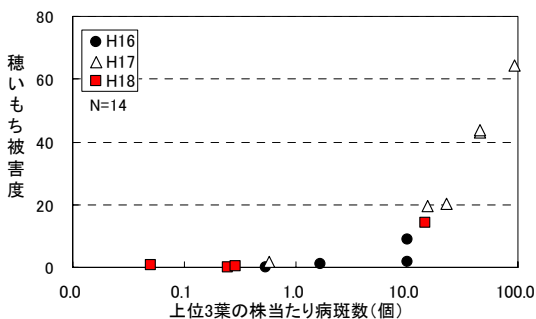


図2 どんぴしゃりの8月上旬の上位3葉の株当たり病斑数と穂いもち被害度

平成17年は7月下旬調査
株当たり病斑数は対数表示

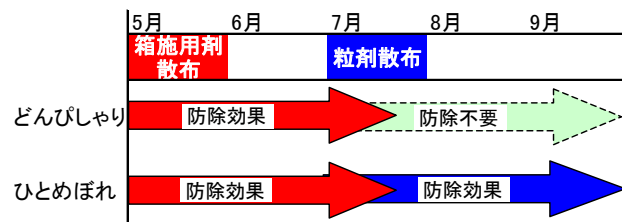


図4 どんぴしゃりの防除体系